

# 初期消火の技術、任せて

## 高遊原南消防本部で「消防大会」開催

10月29日、第11回消防大会が高遊原南消防本部（城下英敏消防長）で開催され、消防関係者や一般の来場者など約500人が訪れました。

この大会は、消防用設備等の維持管理の徹底と取り扱い技術の習熟、防火意識の高揚を図るため2年に1回開催されています。

大会では、屋内消火栓を備えた事業所の自衛消防隊が日ごろの訓練の成果を競う「屋内消火栓操法競技」、5階建て建物の4階からの出火を想定し、逃げ遅れた人を救助する消防署員の「救助訓練」が行われ、本番さながらの訓練となりました。

また、大災害や緊急時の「炊き出し訓練」として、町婦人防火クラブ（富田セツコ会長）が豚汁とおにぎり600人分を用意。参加者に昼食として振る舞いました。

この日は、火災時に発生する煙を疑似体験する「煙体験コーナー」や応急手当の体験コーナー、住宅防火対策機器の展示、防火ボスター・習字・硬筆の入選作品展示もあわせて行われました。



煙体験をする参加者



本番さながらの地上5階からの救出訓練



機器の安全確実な操作を競う  
屋内消火栓操法競技

### ●屋内消火栓操法競技の成績

（男子17チーム、女子4チーム出場）

#### 【男子の部】

優勝 西原村役場B

準優勝 高遊原自衛隊

3位 空港ビルA

敢闘賞 ナカヤマ精密株

#### 【女子の部】

優勝 益城町役場女子B

準優勝 空港ビルB

3位 益城町役場女子A

敢闘賞 ケアポート益城

# 華やかな舞台に花開く

## 第21回益城町文化祭

「人の和と芸術」を絆ひろがる益城の文化をテーマに第21回益城町文化祭が町文化協会（末武有二会長）の主催で開催されました。今年も各部門から58団体が参加。会場には、たくさんの人が芸術の秋をたんのうしようとするため、参加者たちは、日ごろの活動の成果と、美と技の秀作を余すところなく披露しました。

10月22、23日に町文化会館で行われたステージ部門では、橋村まこさん（津森小1年）と矢野明子さん（益城中央小6年）の童話発表と益城中学校吹奏楽部の演奏で華やかに幕を開け、



見事な謡曲を披露した隊友益城「観世会」

参加者たちは邦・洋楽、日舞、民謡、吟詠などで芸術性の高い磨きぬかれた舞台を披露し、観客を魅了しました。



練習の成果を披露した子ども神楽



力作揃いの展示品に見入る観客

また、10月29、30日に町公民館と町民体育館で行われた展示部門でも、華道・文学・書道、美術・工芸など幅広い分野で地道に積み上げ花開いた力作が、訪れた人の目を楽しませていました。